

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場会社名 Fringe81株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6550 URL <https://www.fringe81.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 田中 弦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 川崎 隆史 TEL 03-6869-6681
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,627	△7.0	△379	—	△384	—	△527	—
2019年3月期第3四半期	4,977	15.0	155	3.8	154	8.3	213	128.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △534百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 213百万円 (128.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△53.66	—
2019年3月期第3四半期	21.78	20.42

(注) 1. 当社は、2018年5月11日開催の取締役会において、2018年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行うことを決議いたしました。これに伴い、2019年3月期第3四半期につきましては、期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を計算しています。

2. 2020年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,386	962	27.8
2019年3月期	3,749	1,479	39.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 941百万円 2019年3月期 1,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,295	6.8	△621～ △428	—	△633～ △440	—	△656～ △463	—	△66.92～ △47.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社（社名）Fringe coo株式会社

（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,866,800株	2019年3月期	9,813,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	176株	2019年3月期	132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	9,839,212株	2019年3月期3Q	9,810,557株

（注）当社は、2018年5月11日開催の取締役会において、2018年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行うことを決議いたしました。これに伴い、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」につきましては、2019年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,627,011千円（前年同期比7.0%減）となりました。利益面では、営業損失は379,674千円（前年同四半期は営業利益155,880千円）、経常損失は384,998千円（前年同四半期は経常利益154,095千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は527,958千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益213,668千円）となりました。

事業構成につきましては、仕入れが大きい広告代理サービスの構成比が下がり、利益率の高いメディアグロースサービスとUniposの構成比が上昇しました。その結果、限界利益（売上から媒体費を控除したもの）は前年同期比で増加しましたが、売上は前年同期比にて減少となりました。

Unipos事業においては、2019年12月時点での累計アカウント数は約4万人を突破し、前年同月比の約2倍に増加しました。累計有料導入社数につきましても約340社となり前年同月比の1.5倍に増加し成長が続く一方、月次継続率は99.3%と引き続き高い水準を維持しております。費用面においては、当第3四半期連結会計期間では2.44億円の成長投資を実施し、通期計画とおり成長投資を継続させております。今後は費用対効果を吟味し、投資を適正化していくため、投資額は四半期ベースでは第3四半期がピークとなる見込みです。

なお、当社グループはインターネット関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,386,755千円となり、前連結会計年度末に比べ362,786千円減少しました。

流動資産は1,930,601千円となり、前連結会計年度末に比べ394,180千円減少しました。これは主として現金及び預金が178,350千円、売掛金が154,421千円減少したことによるものであります。

固定資産は1,456,154千円となり、前連結会計年度末に比べ31,394千円増加しました。これは主としてソフトウェアが199,654千円増加した一方で、建物が15,386千円、ソフトウェア仮勘定が39,120千円、敷金及び保証金が105,431千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,424,449千円となり、前連結会計年度末に比べ154,042千円増加しました。これは主としてその他流動負債が120,596千円、短期借入金が450,000千円増加した一方で、長期借入金188,705千円、買掛金が235,864千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は962,306千円となり、前連結会計年度末に比べ516,828千円減少しました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純損失527,958千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	944,790	766,440
売掛金	1,147,872	993,451
その他	232,230	170,805
貸倒引当金	△111	△95
流動資産合計	2,324,782	1,930,601
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	324,992	309,605
その他(純額)	44,812	38,432
有形固定資産合計	369,804	348,038
無形固定資産		
ソフトウェア	477,783	677,438
ソフトウェア仮勘定	50,827	11,706
その他	6,891	6,529
無形固定資産合計	535,502	695,674
投資その他の資産		
敷金及び保証金	498,658	393,227
その他	20,793	19,215
投資その他の資産合計	519,451	412,442
固定資産合計	1,424,759	1,456,154
資産合計	3,749,541	3,386,755
負債の部		
流動負債		
買掛金	746,517	510,653
短期借入金	300,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	283,745	263,287
未払法人税等	61,543	90,017
その他	102,373	222,970
流動負債合計	1,494,180	1,836,927
固定負債		
長期借入金	776,227	587,522
固定負債合計	776,227	587,522
負債合計	2,270,407	2,424,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	512,919	515,351
資本剰余金	593,119	595,551
利益剰余金	365,466	△162,492
自己株式	△135	△175
株主資本合計	1,471,370	948,235
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	-	△6,775
その他の包括利益累計額合計	-	△6,775
新株予約権	7,764	20,846
純資産合計	1,479,134	962,306
負債純資産合計	3,749,541	3,386,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	4,977,254	4,627,011
売上原価	3,634,800	3,322,683
売上総利益	1,342,454	1,304,328
販売費及び一般管理費	1,186,573	1,684,003
営業利益又は営業損失(△)	155,880	△379,674
営業外収益		
受取利息	2	700
助成金収入	-	395
雑収入	59	153
営業外収益合計	62	1,249
営業外費用		
支払利息	1,093	5,740
支払手数料	747	778
その他	7	54
営業外費用合計	1,848	6,573
経常利益又は経常損失(△)	154,095	△384,998
特別利益		
移転補償金	190,000	-
固定資産売却益	49	461
特別利益合計	190,049	461
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	344,144	△384,536
法人税等	130,476	143,422
四半期純利益又は四半期純損失(△)	213,668	△527,958
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	213,668	△527,958

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	213,668	△527,958
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	△6,775
その他の包括利益合計	-	△6,775
四半期包括利益	213,668	△534,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,668	△534,734
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、Unipos GmbHを連結の範囲に含めております。また、第2四半期連結会計期間より、Fringe coo株式会社を株式分割により設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社グループは、インターネット関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。